



人気もハジける！お家で簡単 お手軽スナック

ポップコーンの輸入

◆ 神戸港 数量・金額ともに2年連続全国シェア1位！

◆ 2023年 神戸港の数量・金額は過去最高！

(※)本資料でいう「ポップコーン」は、輸入統計品目表の 2008.99-232 の「爆裂種のとうもろこし(その他の調整をし又は保存に適する処理をしたものに限るもの)」を集計したものです。

1. はじめに



ができるものや、アルミ製の簡易なフライパンの形をしたものの中にトウモロコシと調味油が入っておりコンロ等で熱することによりポップコーンができるものを指します。

電子レンジ用ポップコーンは1980年代初頭アメリカで登場しました。この新しいポップコーンの製法は、電子レンジの普及とともに急速に人気を博しました。簡単に調理できることから、家庭でのスナックとして広く受け入れられ、現在では世界中で親しまれています。

フライパン型のポップコーン、特にアルミ製の膨らむタイプのものは、1950年代にアメリカで登場しました。これらの製品は、フライパンのように直接火にかけると、ポップコーンが膨らむ過程でアルミの袋が膨らむ仕組みになっており、視覚的にも楽しい体験を提供しました。発売当時は電子レンジがあまり普及していなかったため、このフライパン型のポップコーンは家庭で簡単に作れるスナックとして人気を集めました。

来る12月1日は「映画の日」です。近年、動画配信サービスの加入者が増加し、自宅で映画を楽しむ人が増えています。それに伴い、電子レンジなどで簡単に作ることのできる「ポップコーン」が映画館気分を手軽に味わえるアイテムとして人気を集めているようで輸入が増加しています。

ここで言う「ポップコーン」とは、紙袋にトウモロコシと調味油が入っていて、電子レンジで加熱することでポップコーン

【コラム1】ポップコーンとは

トウモロコシの品種の一つ「爆裂種（ポップ種）」を乾燥させ、加熱します。すると、粒の中の水分が蒸発して膨張する圧力に耐えられなくなり、固い種皮が弹けます。皮が弾けて圧力が下がると粒の中身のでんぶんがスポンジ状に膨張します。

普段私たちが食べているスイートコーンや飼料などに使われるデントコーンなどは熱しても皮が柔らかいため圧力が逃げてしまいポップコーンにはなりません。

- ・本資料における「過去最高」は、比較可能な1995年以降のデータを基礎として比較したものです。
- ・本資料における2022年以前の数値は確定値、2023年の数値は確々報値、2024年1-7月の数値は確報値です。

2. 輸入動向

(1) 輸入実績推移

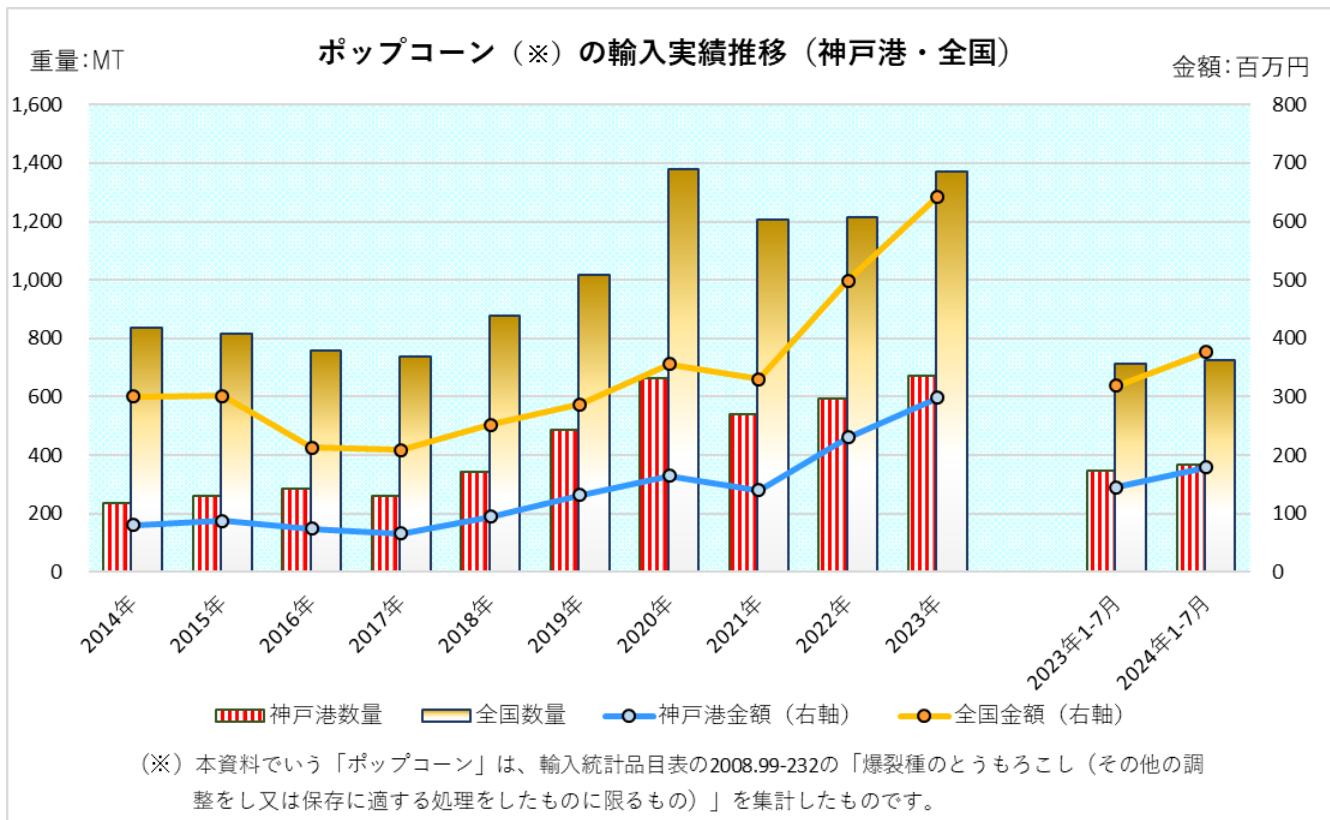
2023年のポップコーンの輸入は

〔神戸港〕 数量で671トン、金額で2億9千8百万円

〔全 国〕 数量で1,369トン、金額で6億4千3百万円

となり、神戸港及における輸入数量及び価格は過去最高となりました。

2023年の輸入数量は、神戸港では前年比112.9%、金額は前年比129.7%と順調な伸びを見せていました。全国でも数量は前年比112.8%、金額は前年比128.8%となりこちらも順調な伸びを見せており、神戸港・全国ともに3年（2021年～2023年）連続増加しています。



過去10年間の輸入実績をみると、神戸港は2014年から2023年にかけて数量で2.9倍、金額で3.7倍となっています。全国では数量で1.6倍、金額で2.1倍となっています。

ここ数年の輸入増加要因として、業界の方からは以下の話がありました。

- ・近年のサブスクリプションサービスの普及により、自宅で映画鑑賞やスポーツ観戦を楽しむ人が増え、その際のおやつとして選ばれている。
- ・コロナ禍により海外への渡航が制限される中、気分だけでも外国を感じたいと外国産食品の売り上げが上がったが、その中でポップコーンの認知度が上がった。
- ・海外は日本よりインフレが激しく、仕入れ単価が年々増加している。
- ・日本と主要な輸出国との間に新たにEPAが結ばれ、関税が安くなった。
- ・以前は、カラオケボックスで提供されるスナックとして需要があり、一定の売り上げを見ていたが、コロナ禍による自粛でカラオケボックスの閉店が相次いだ。しかし、巣ごもりによる一般家庭での需要が増加し、コロナ前より高い売り上げとなっている。

業界の方は、一般家庭に「簡単に作れて出来立てが味わえるポップコーン」というおやつが広く認知されて根付きつつあり、今後、推移を保つか微増するのではないかと見ているようです。

【コラム2】EPA (Economic Partnership Agreement) とは

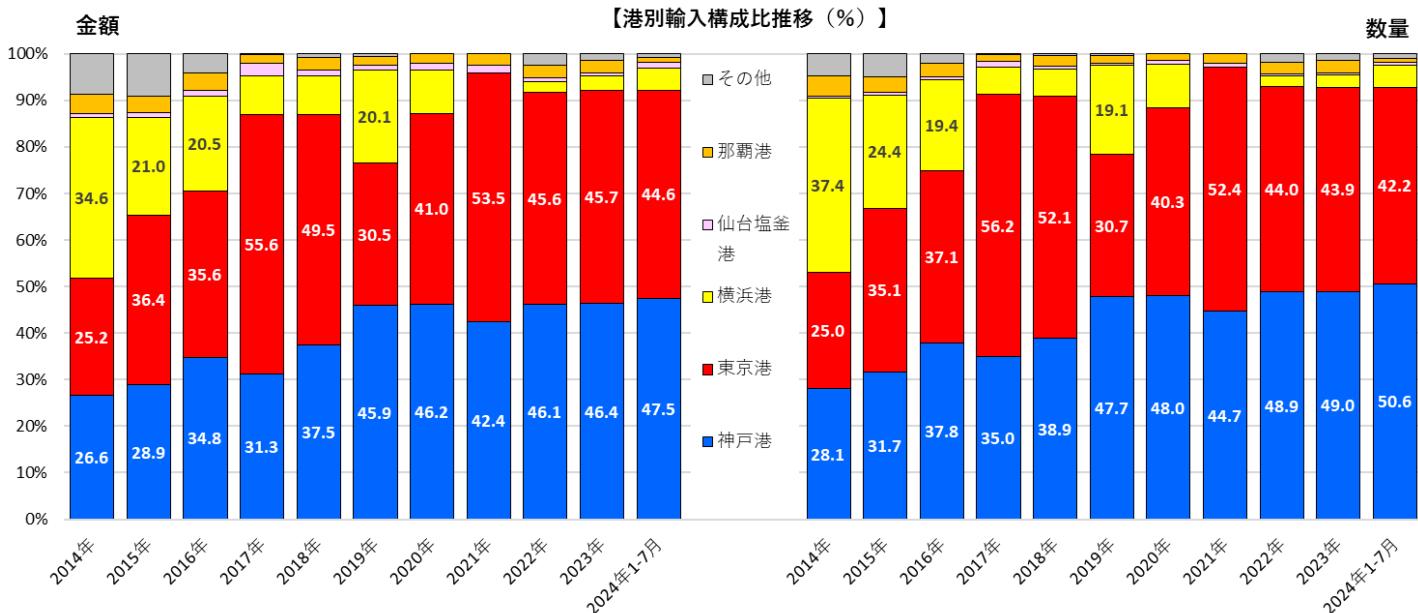
日本語では「経済連携協定」、国と国、または国と地域間での貿易や投資を促進するために締結される協定です。これにより、関税の削減や撤廃、貿易ルールの統一、投資や知的財産保護などが行われ、締結国間または地域間の経済的な連携が強化されます。

※日EU協定は2019年2月発効、日米貿易協定は2020年1月発効

※これまででは、関税率9%（プラス消費税）で輸入されていましたが、EPAを活用すると関税率0%（プラス消費税）で輸入できるようになりました。

(2) 港別輸入実績

2023年の全国における神戸港の輸入シェアは、金額46.4%、数量49.0%を占め、全国1位となりました。神戸港の数量・金額が全国1位となるのは2022年から2年連続となります。



神戸港への輸入が多い理由として、西日本向けの物流倉庫が神戸近郊にあること、輸出国からの船便の都合が良いことなどが挙げられます。

海外からの輸送については、中身の油を溶かさないよう温度を一定に保つことのできる冷蔵コンテナを使用し、コンテナに積み込む前からコンテナ内を冷やしておく、運送中常に定温に保たれるよう温度データを記録する「データロガー温度計」を備え付けるなど、品質保持のため細心の注意を払っているとのことです。

【コラム3】映画の日と神戸

映画の日とは、神戸市において日本で初めて映画が一般公開されたことを記念してできた記念日です。



【参考】メトロこうべの地下道にある案内表示

(3) 国別輸入実績

2024年1~7月期は、神戸港へは、アメリカ、ブルガリア、ハンガリーの3国から輸入されています。全国はアメリカ、ブルガリア、ハンガリー、フランス、オーストラリアの計5カ国からの輸入実績がありました。

神戸港 仕出国（2022年）					神戸港 仕出国（2023年）					神戸港 仕出国（2024年1~7月）				
国名	数量 (KG)	数量構成比	金額 (千円)	金額構成比	国名	数量 (KG)	数量構成比	金額 (千円)	金額構成比	国名	数量 (KG)	数量構成比	金額 (千円)	金額構成比
全世界 (3カ国)	594,176	100.0%	229,947	100.0%	全世界 (4カ国)	671,060	100.0%	298,237	100.0%	全世界 (3カ国)	366,422	100.0%	178,660	100.0%
アメリカ合衆国	376,533	63.4%	150,001	65.2%	アメリカ合衆国	433,580	64.6%	197,175	66.1%	アメリカ合衆国	228,200	62.3%	113,981	63.8%
ブルガリア	147,960	24.9%	49,411	21.5%	ブルガリア	139,320	20.8%	55,807	18.7%	ブルガリア	95,670	26.1%	41,914	23.5%
ハンガリー	69,683	11.7%	30,535	13.3%	ハンガリー	84,960	12.7%	39,267	13.2%	ハンガリー	42,552	11.6%	22,765	12.7%
			スペイン		13,200	2.0%	5,988	2.0%						

全国 仕出国（2022年）					全国 仕出国（2023年）					全国 仕出国（2024年1~7月）				
国名	数量 (KG)	数量構成比	金額 (千円)	金額構成比	国名	数量 (KG)	数量構成比	金額 (千円)	金額構成比	国名	数量 (KG)	数量構成比	金額 (千円)	金額構成比
全世界 (3カ国)	1,214,831	100.0%	499,010	100.0%	全世界 (5カ国)	1,369,757	100.0%	642,751	100.0%	全世界 (5カ国)	723,491	100.0%	376,132	100.0%
アメリカ合衆国	969,378	79.8%	406,962	81.6%	アメリカ合衆国	1,076,630	78.6%	512,752	79.8%	アメリカ合衆国	545,017	75.3%	290,224	77.2%
ブルガリア	147,960	12.2%	49,411	9.9%	ブルガリア	158,220	11.6%	64,334	10.0%	ブルガリア	102,150	14.1%	45,105	12.0%
ハンガリー	97,493	8.0%	42,637	8.5%	ハンガリー	84,960	6.2%	39,267	6.1%	ハンガリー	42,552	5.9%	22,765	6.1%
			フランス		36,747	2.7%	20,410	3.2%	フランス	33,580	4.6%	17,715	4.7%	
			スペイン		13,200	1.0%	5,988	0.9%	オーストラリア	192	0.0%	323	0.1%	

EUからの輸入は、中東情勢悪化によりスエズ運河ルートからアフリカの喜望峰回りのルートとなり、スエズ運河ルートより2~4週間ほど到着が遅れるため、それを見越した発注を行っているとの事です。

また、ロシアのウクライナ侵攻に伴い、ヨーロッパ諸国では原料や燃料費の高騰などインフレが起こっており、毎年のように価格が上昇しているとの事でした。

商品は、海外の市販品を仕入れているものですが、日本のユーザーからの「味をもっと濃くしてほしい」という要望をメーカーに伝えたところ、リクエストに応じてくれたということもあったそうです。

【コラム4】ポップコーンの歴史

1948年にニューメキシコ州にあった洞窟遺跡の中から、ポップコーンの痕跡が発見されました。炭素年代測定を行ったところ、紀元前3,600年頃のものであったとの事です。その頃の人類は、焚火の中に乾燥したとうもろこしを投げ入れ、破裂して飛び出してきたものを食べていたと考えられています。

16世紀から17世紀にかけて、ヨーロッパからアメリカに渡った移民の人たちが、ヨーロッパと異なる気候や土壤により食料に困った際、友好的なネイティブアメリカンから食材の提供や食材の入手方法を教えて貰い、餓死することを免れたそうです。その提供された食材の中にポップコーンも含まれていたと言われています。（諸説あります。）そのおかげもあってか入植者たちは豊かな収穫を得ることができ、多くの恵みに感謝する催事として「感謝祭」を催すようになりました。アメリカでは、現在11月の第4木曜日が連邦法定休日として祝日となっています。

19世紀中盤には、糖蜜をかけた甘いポップコーンが流行し、雑貨屋やサークル、カーニバルなどの売店で販売されるようになります。世界恐慌時代、あらゆる物価がインフレーションで上昇する中、ポップコーンは値段を抑えるため味付けは塩に変わり、安値に提供されるようになりました。



3. おわりに

ポップコーンは穀物の全ての部分（外皮、胚乳、胚芽）が含まれた全粒穀物です。

穀物を精製すると、外皮や胚芽が取り除かれますが、これらの外皮や胚芽などには多くのビタミンやミネラル、食物繊維が含まれます。一方、全粒穀物はこれらの栄養素を豊富に含んでおり、心血管疾患のリスク低減、血糖値のコントロール、消化機能の向上など、さまざまな健康効果があるとされています。また、ポップコーンに含まれる栄養素が、認知症リスクを低下させる働きがあるとの研究結果もあるようです。

ヒアリング先の会社の方いわく、“お子様のおやつやお酒のおつまみ、新しいところではサブスクリプションの映画鑑賞など、ポップコーンを楽しむ場面は増えています。今後様々なフレーバーが増えていくのではないかと見ております。ポップコーンは、できたてアツアツの一番美味しいとこを味わうことができるスナックです。ぜひ色々な味を試してみてください。”との事でした。

近年、ポップコーンの味、食べる場所、食べるスタイルなど、昔に比べ多様化が進んでいます。現在、「ペットに与えることができるポップコーン」や、「お中元やお歳暮などのご贈答品として選ばれるポップコーン」などがあるようです。今後も、今まで思いもよらなかつた新しい味や食べ方ができる製品が登場していくかもしれません。

濃い味付けのものはカロリーが高くなりますが、食べすぎに気を付けて、美味しく、楽しく、健康にポップコーンを楽しみましょう。

【コラム5】「バタフライ型」と「マッシュルーム型」

ポップコーンの形状として「バタフライ型」と「マッシュルーム型」という2つのタイプがあります。

弾けた際に蝶が羽を広げているように開くものを「バタフライ型」、サクサクとした食感で、塩や粉状の調味料をかけるのに適しています。

球形できのこのように見えるのが「マッシュルーム型」と呼ばれ、フワっとした食感でキャラメルなどのソースを絡めるに向いています。

違いは製法ではなく、「爆裂種」の粒の種類が違うとのことで、「バタフライ型」は細長く、「マッシュルーム型」は丸みを帯びているとのこと。「マッシュルーム型」の粒でも加熱が不十分な場合「バタフライ型」になったりするそうです。

バタフライ型



マッシュルーム型



○本資料を転載するときは、神戸税関の資料に基づく旨を注記してください。

○本資料に関しては、以下にお問い合わせください。

神戸税関調査部調査統計課 TEL 078-333-3065

神戸税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/kobe/>



ポップコーン(※)の輸入数値表<輸入統計品目番号 2008.99-232>

(※) 本資料でいう「ポップコーン」は、輸入統計品目表の2008.99-232の「爆裂種のとうもろこし（その他の調整をし又は保存に適する処理をしたものに限るもの）」を集計したものです。

(数量: KG 金額単位: 千円)

◆輸入実績推移

年	全国				神戸港					
	数量		金額		数量			金額		
		前年比		前年比		前年比	全国比		前年比	全国比
1995年	93,307	—	28,119	—	—	—	—	—	—	—
1996年	302,917	3.2倍	110,339	3.9倍	2,362	全増	0.8%	708	全増	0.6%
1997年	651,132	2.2倍	225,974	2.0倍	4,287	1.8倍	0.7%	1,965	2.8倍	0.9%
1998年	930,247	142.9%	388,708	172.0%	442,018	103倍	47.5%	211,117	107倍	54.3%
1999年	347,874	37.4%	138,414	35.6%	175,042	39.6%	50.3%	78,996	37.4%	57.1%
2000年	304,787	87.6%	106,939	77.3%	132,166	75.5%	43.4%	58,799	74.4%	55.0%
2001年	301,665	99.0%	115,053	107.6%	123,350	93.3%	40.9%	61,756	105.0%	53.7%
2002年	284,013	94.1%	96,124	83.5%	8,330	6.8%	2.9%	3,997	6.5%	4.2%
2003年	479,809	168.9%	122,282	127.2%	55,110	6.6倍	11.5%	15,411	3.9倍	12.6%
2004年	433,451	90.3%	104,766	85.7%	41,688	75.6%	9.6%	9,660	62.7%	9.2%
2005年	1,108,784	2.6倍	542,856	5.1倍	43,034	103.2%	3.9%	9,270	96.0%	1.7%
2006年	1,318,594	118.9%	869,421	160.2%	26,498	61.6%	2.0%	6,442	69.5%	0.7%
2007年	902,837	68.5%	484,402	55.7%	9,972	37.6%	1.1%	2,844	44.1%	0.6%
2008年	378,986	42.0%	173,968	35.9%	10,476	105.1%	2.8%	2,700	94.9%	1.6%
2009年	434,353	114.6%	123,137	70.8%	—	全減	—	—	全減	—
2010年	436,200	100.4%	139,400	113.2%	3,024	全増	0.7%	890	全増	0.6%
2011年	537,089	123.1%	162,485	116.6%	2,664	88.1%	0.5%	781	87.8%	0.5%
2012年	639,376	119.0%	185,991	114.5%	5,712	2.1倍	0.9%	1,739	2.2倍	0.9%
2013年	583,525	91.3%	204,489	109.9%	16,238	2.8倍	2.8%	4,936	2.8倍	2.4%
2014年	835,627	143.2%	300,312	146.9%	234,407	14倍	28.1%	79,772	16倍	26.6%
2015年	815,620	97.6%	300,873	100.2%	258,637	110.3%	31.7%	87,086	109.2%	28.9%
2016年	757,060	92.8%	212,735	70.7%	286,376	110.7%	37.8%	74,134	85.1%	34.8%
2017年	738,666	97.6%	208,373	97.9%	258,497	90.3%	35.0%	65,185	87.9%	31.3%
2018年	878,643	118.9%	251,643	120.8%	341,494	132.1%	38.9%	94,345	144.7%	37.5%
2019年	1,018,239	115.9%	287,125	114.1%	486,162	142.4%	47.7%	131,835	139.7%	45.9%
2020年	1,379,116	135.4%	356,035	124.0%	662,409	136.3%	48.0%	164,515	124.8%	46.2%
2021年	1,207,272	87.5%	330,177	92.7%	540,031	81.5%	44.7%	139,943	85.1%	42.4%
2022年	1,214,831	100.6%	499,010	151.1%	594,176	110.0%	48.9%	229,947	164.3%	46.1%
2023年	1,369,757	112.8%	642,751	128.8%	671,060	112.9%	49.0%	298,237	129.7%	46.4%
2024年1~7	723,491	101.6%	376,132	117.9%	366,422	106.1%	50.6%	178,660	123.0%	47.5%



(数量：KG 金額単位：千円)

◆港別輸入実績（金額）

年	全国	神戸港		東京港		横浜港		仙台塩釜港		那覇港		その他	
		全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比
2014年	300,312	79,772	26.6%	75,729	25.2%	103,924	34.6%	2,503	0.8%	12,375	4.1%	26,009	8.7%
2015年	300,873	87,086	28.9%	109,542	36.4%	63,148	21.0%	3,004	1.0%	10,987	3.7%	27,106	9.0%
2016年	212,735	74,134	34.8%	75,775	35.6%	43,584	20.5%	2,644	1.2%	7,708	3.6%	8,890	4.2%
2017年	208,373	65,185	31.3%	115,848	55.6%	17,652	8.5%	5,489	2.6%	3,706	1.8%	493	0.2%
2018年	251,643	94,345	37.5%	124,681	49.5%	20,933	8.3%	2,876	1.1%	6,925	2.8%	1,883	0.7%
2019年	287,125	131,835	45.9%	87,681	30.5%	57,776	20.1%	2,785	1.0%	5,685	2.0%	1,363	0.5%
2020年	356,035	164,515	46.2%	146,091	41.0%	33,049	9.3%	5,443	1.5%	6,937	1.9%	—	—
2021年	330,177	139,943	42.4%	176,494	53.5%	—	—	5,600	1.7%	8,140	2.5%	—	—
2022年	499,010	229,947	46.1%	227,441	45.6%	12,102	2.4%	3,853	0.8%	13,131	2.6%	12,536	2.5%
2023年	642,751	298,237	46.4%	293,540	45.7%	20,410	3.2%	4,089	0.6%	17,948	2.8%	8,527	1.3%
2024年1~7	376,132	178,660	47.5%	167,870	44.6%	17,715	4.7%	4,816	1.3%	3,880	1.0%	3,191	0.8%

◆港別輸入実績（数量）

年	全国	神戸港		東京港		横浜港		仙台塩釜港		那覇港		その他	
		全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比	全国比
2014年	835,627	234,407	28.1%	208,717	25.0%	312,568	37.4%	4,496	0.5%	35,489	4.2%	39,950	4.8%
2015年	815,620	258,637	31.7%	286,142	35.1%	198,814	24.4%	4,469	0.5%	27,682	3.4%	39,876	4.9%
2016年	757,060	286,376	37.8%	280,650	37.1%	147,205	19.4%	4,982	0.7%	22,451	3.0%	15,396	2.0%
2017年	738,666	258,497	35.0%	415,389	56.2%	43,640	5.9%	9,927	1.3%	10,313	1.4%	900	0.1%
2018年	878,643	341,494	38.9%	458,114	52.1%	50,759	5.8%	5,149	0.6%	19,886	2.3%	3,241	0.4%
2019年	1,018,239	486,162	47.7%	312,996	30.7%	194,229	19.1%	5,149	0.5%	16,679	1.6%	3,024	0.3%
2020年	1,379,116	662,409	48.0%	555,691	40.3%	130,404	9.5%	10,298	0.7%	20,314	1.5%	—	—
2021年	1,207,272	540,031	44.7%	632,780	52.4%	—	—	10,298	0.9%	24,163	2.0%	—	—
2022年	1,214,831	594,176	48.9%	534,742	44.0%	27,810	2.3%	5,149	0.4%	31,220	2.6%	21,734	1.8%
2023年	1,369,757	671,060	49.0%	600,908	43.9%	36,747	2.7%	5,149	0.4%	36,993	2.7%	18,900	1.4%
2024年1~7	723,491	366,422	50.6%	305,445	42.2%	33,580	4.6%	5,149	0.7%	6,415	0.9%	6,480	0.9%

◆国別輸入実績（全国金額）

年	全世界	アメリカ		ブルガリア		ハンガリー		フランス		オーストラリア		その他	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
2014年	300,312	245,162	81.6%	9,282	3.1%	2,208	0.7%	14,967	5.0%	—	—	28,693	9.6%
2015年	300,873	243,288	80.9%	7,984	2.7%	3,077	1.0%	16,789	5.6%	—	—	29,735	9.9%
2016年	212,735	181,949	85.5%	12,095	5.7%	1,269	0.6%	9,413	4.4%	—	—	8,009	3.8%
2017年	208,373	188,703	90.6%	9,283	4.5%	1,280	0.6%	8,520	4.1%	—	—	587	0.3%
2018年	251,643	234,012	93.0%	11,861	4.7%	—	—	5,770	2.3%	—	—	—	—
2019年	287,125	257,318	89.6%	29,807	10.4%	—	—	—	—	—	—	—	—
2020年	356,035	313,106	87.9%	42,929	12.1%	—	—	—	—	—	—	—	—
2021年	330,177	303,030	91.8%	27,147	8.2%	—	—	—	—	—	—	—	—
2022年	499,010	406,962	81.6%	49,411	9.9%	42,637	8.5%	—	—	—	—	—	—
2023年	642,751	512,752	79.8%	64,334	10.0%	39,267	6.1%	20,410	3.2%	—	—	5,988	0.9%
2024年1~7	376,132	290,224	77.2%	45,105	12.0%	22,765	6.1%	17,715	4.7%	323	0.1%	—	—

◆国別輸入実績（神戸港金額）

年	全世界	アメリカ		ブルガリア		ハンガリー		スペイン	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
2014年	79,772	67,934	85.2%	8,925	11.2%	2,208	2.8%	705	0.9%
2015年	87,086	75,322	86.5%	7,984	9.2%	3,077	3.5%	703	0.8%
2016年	74,134	61,651	83.2%	10,922	14.7%	1,269	1.7%	292	0.4%
2017年	65,185	55,115	84.6%	8,790	13.5%	1,280	2.0%	—	—
2018年	94,345	82,484	87.4%	11,861	12.6%	—	—	—	—
2019年	131,835	103,391	78.4%	28,444	21.6%	—	—	—	—
2020年	164,515	121,586	73.9%	42,929	26.1%	—	—	—	—
2021年	139,943	112,796	80.6%	27,147	19.4%	—	—	—	—
2022年	229,947	150,001	65.2%	49,411	21.5%	30,535	13.3%	—	—
2023年	298,237	197,175	66.1%	55,807	18.7%	39,267	13.2%	5,988	2.0%
2024年1~7	178,660	113,981	63.8%	41,914	23.5%	22,765	12.7%	—	—

